
-connect-
R
18-
ADULT ONLY


はぁっ…
タッ
はっ
はっ
タッ
綾瀬先輩っ…！
ビクッ
タッ
はっ
はっ
あ…
前川くん
おっ
お待たせ…
しました
すみませんっ
今日の小テストの
ことで先生に
呼ばれちゃって…
はっ
平気だよ
走ってきて
くれたんだ…？
はいっ
あっ 帰りましょうか！
歩きながら息整えるんで
ぱっ
大丈夫？
余裕ですっ


綾瀬(あやせ) 梢(こずえ) 先輩
同じ図書委員会に所属する二年生で
俺の彼女だ


俺からの猛アタックの末
交際が始まったのが三ヶ月前
好きです、俺とつきあってください！
よ…よろしくお願いします…っ
カァ…っ


なんかついてます？
？


鼻…
ぽ…
赤いなって
ぽ…


初めはただの好奇心だった
いつも無表情で誰かと話してる姿も見たことないから


ただなんとなく
どんな人なのかなって
何読んでるんですか？
わは～


それだけの理由だったのに
えと…これは…宇宙海賊と銀の悪魔の戦いの話で…
恥ずかしそうに一生懸命話してくれる姿が可愛くて…
カァ…!!


好きだなぁ〜!!!
ふぅ〜っ
急に寒くなりましたよねぇ
へへ…
先週までは暑いくらいだったのに
地球はもう終わりなのか…
ムム…
!
ちょんっ
そうだ！俺カイロ持ってるんだった！
先輩ずっと外いたから冷えてますよね
ぱっ
ぎゅっ
すいません気づかなくて！
はいっ使ってください！
うん…
…あったかいありがとう
あ…
焦った〜!!


三カ月前
ついに綾瀬先輩と…！
はぁぁ嬉しすぎてニヤニヤが止まらない
でへへ…
これからは手を繋いだりキスしたり…
その先も…
まえがわくん…♡
はぁっ
もろ〜ん♡


な〜んて
お前も別れたのかよ！
ポッ
ポ
私のカラダ目的だったんでしょって…
そういう雰囲気になったら行くだろ普通！
パキン
あぁ〜っ
まりんちゃーん!!
あぁ…お前は頑張ったよ…
…マ


マジか…!!
付き合えたからって浮かれてた！
…っ
ざわ…
ざわ…
そうだよな…がっついて嫌われたりしたら…
ひどい…
そんなの耐えられない!!
ガタッ
あんだ？


――結局
あれ以来怖くて
触れることすら
できないまま
……
関係は続いてるし
先輩からの好意も
あると思うけど
直接言葉で
聞いたことは
なくて…
はぁ…
このままじゃ
だめだよなぁ…
…ねぇ
少しうちに
寄っていかない？
テスト見てあげる
…から
えと…
一年生の
勉強なら
分かるし…
もにょ…
また先生に
呼ばれちゃうのも…
もにょ…
えっ？
あっ
はいっ！
聞いてなかった！
うん…
じゃあ
いこっか…
…はい？
カァー
カァー


来てしまった…!!
可愛い部屋だな…
先輩の匂いがする…
ドキ。
ドキ。
ここにいつも先輩が…
あのベッドでいつも…
ドキッ
ぐっ…ここにいたらまずい…
こんなの勉強どころじゃ…
ドク
ドク
…くん
ドキッ
近―っ!!
すみません!
バッ
よく聞いてませんでした…
前川くん…?
ぱっ
……
前川くん
今日ずっと上の空


私じゃ頼りないかもしれないけど…なにか悩んでるなら聞くよ…？
そっ…
！
ドクッ
やっぱり
…私には言えない？
しゅん…
あ…
ズキッ
あ…の！
ダッ…
…俺 先輩に触れたいんです
…体目的とかじゃないです
綾瀬先輩のことが好きだから
ドキッ
!?
先輩に嫌われるのが怖くてずっと我慢してきたけど…
好きな人の部屋に二人きりで…こんな近くにいられると…
なにもしない自信がなくて…
だから…
私は…ずっとそうなったらいいなって
ドクンッ…
思ってた…よ？
キュッ
え…っそれって…
ドキッ
私も…前川くんと
ぎゅう…っ
おなじ…だから
ドキッ
ドキッ
ぽすっ…
ドキッ


ちゅ…
ちゅぷっ
ちゅぷ
ギシッ…
ドクンッ
先輩とキスしてる夢みたいだ…
唇やわらかくて気持ちいい…
ちゅぷっ
ん…っ
ちゅくっ
ちゅっ
ぷっ
ドクッ
胸…触っていいかな…
ドキッ
ぷっ
ドキッ
…んっ
びくっ
スリ…
ドキッ
あ…
カァ…ッ
はぁっ…
…先輩
ぞくっ
あっ
ぞくっ
まえかわっく…
むにゅ
先輩
直接…いいですか？
ぐっ…
う…ん
プチ…
プチ…
スル…
プチン…


うお…
ドキ
あんまり大きくないけど…
ドキ
これが先輩の…
綾瀬先輩のがいいんです
ぷにゅっ
スリ…
あっ
わ…ふにふにしてる
くにゅっ
うぅっ♡
声かわいい…
ちょっ先輩っ
ビクッ
かたい…
ドキ
苦しそう…
ドキ
……
ドキッ
ズクッ
私も…触っていい？
ドキ
あ…
ギチッ
ギチッ
ぷにゅっ
ピクッ♡


わ…
ドキッ
ブルンッ
ドクドクいってる。
スベスベしててあつい。
ドクッ
…ラっ
スリ…
何か出てる…。
せんぱい…
…先輩大丈夫ですか？
あっうんっ
はぁっ
ビッ
前川くんは痛くない…？
はい…先輩の手
びくっ
びくっ
はぁっ
あったかくて
にゅぐっ
うっ
気持ちいいです…っ
ぐにゅっ
ぐにっ
ビクーンッ
あっ…っと触ってくれて…
うれしい…です
はぁっ
ろっ
ちゅぷっ
ちゅくっ
んぷっ
ちゅぷっ
んっ
にゅくっ
にゅくっ
にゅくっ
ビクッ
ギシッ

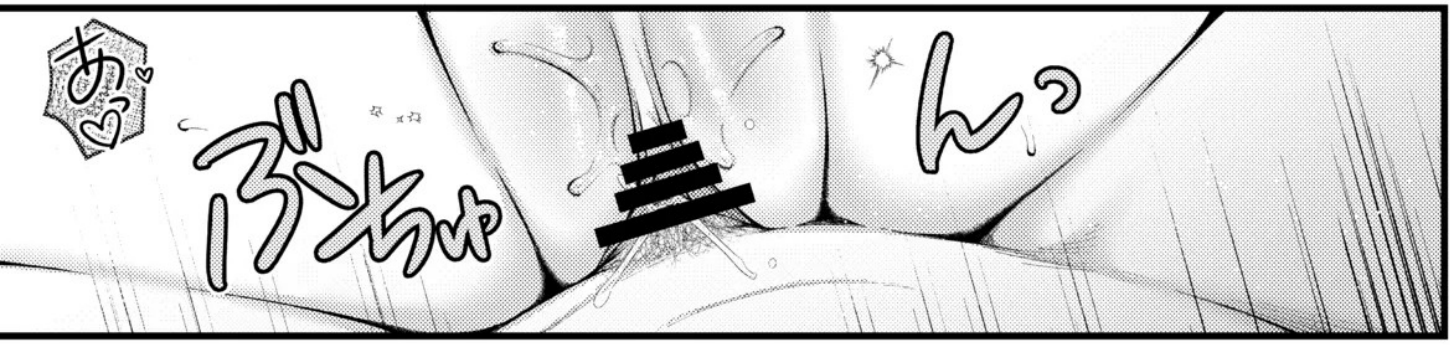

ちゅぱ…
はぁっ
はぁっ
はぁっ
はっ
ドキッ
先輩…
俺も先輩の触りたい…
スル…ッ
ハアッ
ハアッ
…あっ
？
ドッ
ドッ
ドッ
ハアッ…
あっ
カアアア…
あの…そんなに…見ないで…
本物の…先輩の…すごいトロトロだ…
トロ…♡
ハアッ…
綺麗なピンク…エロすぎる
こんなになってるんだ
あっ
ビクッ
ぬぷぷ…っ
ビクッ
わ…っ入った…
深…指に絡みつく…

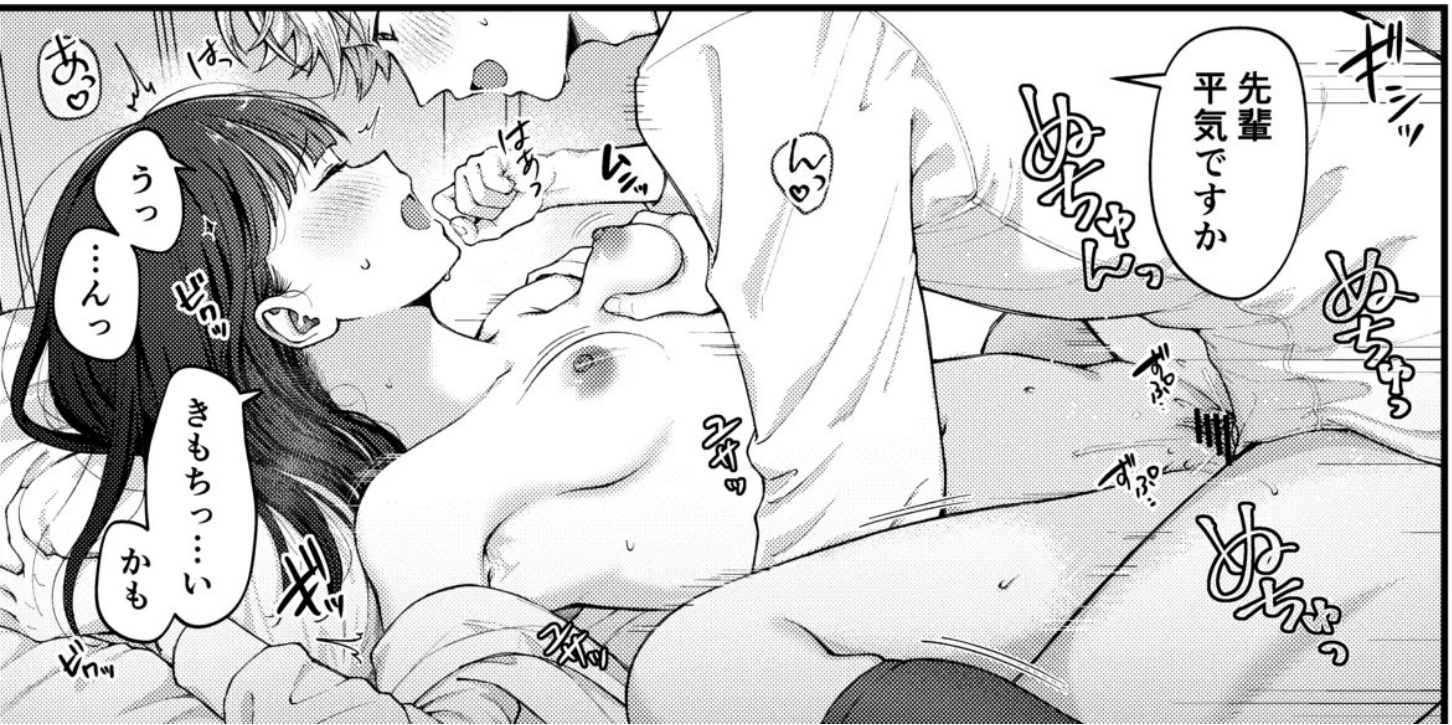

先輩…
ずっとビクビクしてて可愛い…
気持ちいいのかな…
興奮しすぎてちんこ痛い…
あ…っ
前川くん…
…あのね
その…
持ってる…から
……する？
…お姉さんいたんですね
うん…
前川くんのこと
話したら
…あっ


あ…
あ
ドキ
ドキッ
先輩
…いいですか
ぬちゅ。
ズン
ドキ
うっ…
う…ん
ビクッ
ビクビク
ビクッ
みる。
にゅぢっ
ぎゅうう
ぷにぷに…
ミチ
ミチ…
ギチッ
いっ…
!!
すみませんっ！
今抜きます
大丈夫…っ
ぷるっ
でもっ…
なんで…
前川くんが…
そっ


前川くんが好きだから…
へ？
私…ずっと一人だったの
恥ずかしくて…みんなとうまく話せなくて
でも前川くんに出会って
前川くんだけはこんな私にもたくさん話しかけてくれて
自分の気持ちを素直に伝えてくれて…
私…すごく嬉しかった
そんな前川くんを好きになって
こうして繋がれて…
いま…幸せな気持ちでいっぱいなの…
だから大丈夫


じわ…っ
先輩…
頑張ってくれて
伝えてくれてありがとうございます
俺も綾瀬先輩が大好きです！
続き…していいですか
う…んっ
ビキッ
ギシッ
ビキ…
ズル…ッ


あっ♡
ぐちゅ
んっ

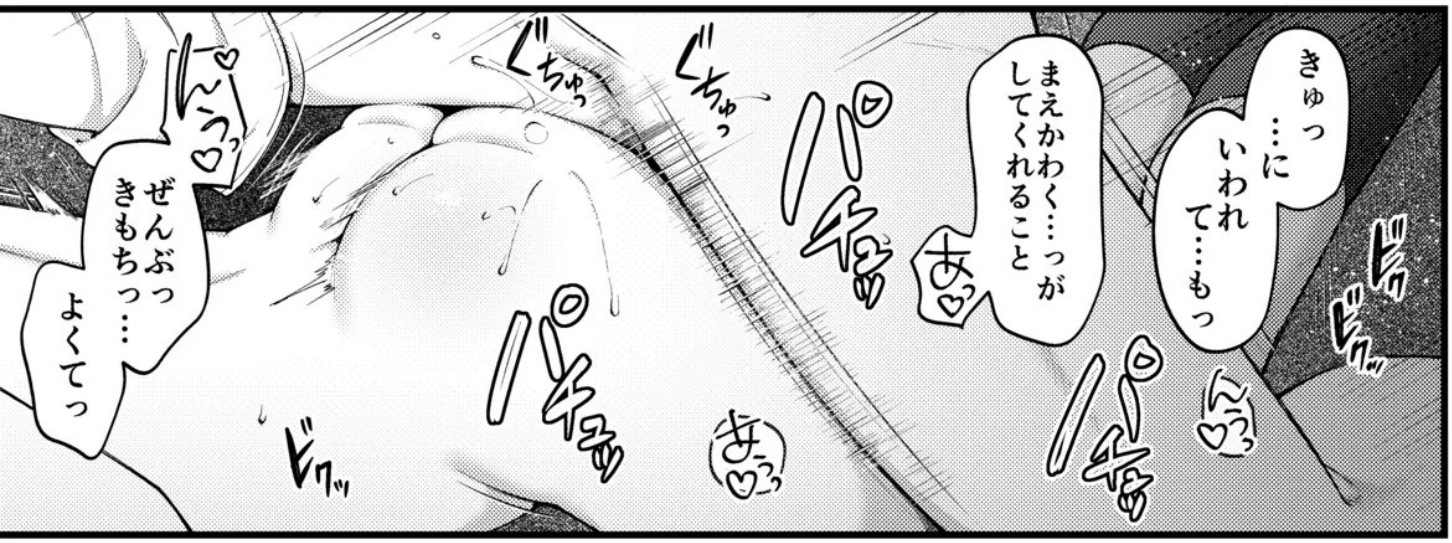

先輩平気ですか
ギシッ
ぬちゃっ
ぬちゃんっ
ぬちゃっ
ずぷ…
ずぷ…
あっ♡
はっ
はぁっ
ビクッ
ん♡
うっ…んっ
きもちっ…いかも
ビクッ
ビクッ


優しくしたいのに
先輩のナカっ
…気持ちよすぎて
俺…っ
全然余裕なくてっ
い…よっ
前川くんの
すきにして…？
…あっ
っ!!
すみません…っ！
我慢できなくて…
一回抜きます…
ぬぽっ


早すぎだろ俺かっこわる…
ビュッ…
たぽ
あっティッシュあっちだ…
ビキ
ビキ
ギシッ
先輩っまだゴム…
くるっ
!?
うん
あるから…
はぁっ…
もう一回…
トロ…
しよ…?
くら…
ビビ…
ギシッ
あっ
あっ
ぐぷっ
ぱちゅっ
ぱちゅっ
ぐぷっ
ぐぷっ
ビクッ


すごっ…い
やっ はずかし…っ
前川くんのっ
奥に… あたってっ
声っ …でちゃっ
かわいいですっ
先輩のエロい声っ もっと聞きたい


俺っ…
先輩をもっと
気持ちよくしたい
どうしてほしいとか
ありますかっ
はぁっ
あぇ？


きゅっ
…に
いわれ
て…もっ
まえかわく…っが
してくれること
ぜんぶっ
きもちっ…
よくてっ


わかんないぃっ
はぁっ
そんなこと
言われたら…
綾瀬先輩っ


綾瀬…先輩っ
俺っ…またっ
ハァッ
ハァッ
ビクッ
ビクッ
あっ♡
はぁっ
あっ♡
あっ♡
ズポッ
ズポッ
ズポッ
ズポッ
ビチッ
ビチッ
グチュ
グチュ
たぷっ
たぷっ
うんっ
んっ
ちゅっ
ちゅぱっ
グポッ
グポッ
んっ♡
グポッ
らひへっ
い…からっ
はぁっ
はぁっ
あっ♡
ぎゅって
してっ
ギシッ
ギシッ
パチュッ♡
パチュッ♡
んっ♡
せんぱいっ
グリッ
グリッ
パチュッ♡
パチュッ♡
あっ♡
んっ♡
せんぱいっ
…出るっ
ギュッ
ビクッ
ビクッ
まっ…かわっ
くんっ♡
んっ♡
ビクッ


あやせっ…せんぱい…っ
ふわぁ…っ
す…き
ビクッ
ビクッ
ビクッ
ビクッ
ビクッ
ビクッ
ぴくっ
ぴくっ
ちゅぷっ
はぁ…
大好きです…
ちゅく…っ
はぁ…
はっ
はっ
はっ
タッ
タッ


綾瀬先輩！
見てください
これ！
満点！
じゃーん！
わっすごい！
やったね！
先輩のおかげです！！
また教えて
くださいね
ふふっ
うん
そうだ！
先輩冷えてませんか？
へ？
冷えて
ますよね？
えと
うん…？
手出して
ください
こう？
？
といっても
今日はなにも持って
きてないので…
人間カイロ～
ぎゅっ
わっ！
な～んて…
ただ俺が
繋ぎたかった
だけです
かぁっ
…っ
へへっ
もう…
ふふっ
…あったかい



読んで下さり
ありがとうございます。

続編が描きたい。と思ってます。
「エロ」が多めの、長～くて
いろいろするヤツを。。
構想はあるので、今後の2人に期待。
いつかまた。かならず…。

あとは、これがいてる間に
はえかけだった親知らずが
頭を出しました。イテーにぇ。

まーごめです。

-connect-

発行日：2024/12/30
著者：koccハウス／nama

印刷：株式会社サングループ 様

mail：namakocc@gmail.com
pixiv：18349535
twitter：@Dekkai_Kintama

本書のコピー、スキャン、デジタル化などによる無断複製並びに
無断複製の譲渡および配信は著作権上法での例外を除き禁止されています。

また、本書を代行業者などの第三者に依頼し
電子データ化する行為は個人利用であっても認めません。

本書を撮影するなどしてインターネット上に公開する行いは、
法律違反により、損害賠償請求や刑事罰を負う可能性があります。